



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：薬剤部 大森 崇行

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院薬剤部 大森 崇行

### **【研究代表者】**

聖路加国際病院薬剤部 大森 崇行

# 当院で手術予定の患者さんの服薬に影響を与える

## 予測因子に関する研究

### 1. 研究の対象

2021年6月～2023年5月の期間に麻酔科管理の予定手術の前に、麻酔科外来担当薬剤師と面談した事がある患者さん

### 2. 研究の目的・方法

術前麻酔科外来に薬剤師が参加し、出血リスクを高める薬剤の休薬指示や、麻酔や術後回復に影響する疾患の有無、手術に影響するサプリメントなどを面談にて確認していますが、5%前後の方が術前の指示を誤ってしまっていることが判明しました。本研究は、術前の指示を誤ってしまう要因を特定し術前の服薬指導方法を見直すことで、より周術期の安全性を向上させることが目的です

2021年6月～2023年5月の間に麻酔科管理の予定手術を受けられた方の年齢や性別、服用薬剤数、手術までの日数等の情報を統計解析に用います。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。調査期間は研究機関の長の実施許可後～2028年3月31日までの予

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

年齢・性別、ID、身長、体重、診療科、服用薬剤内容、服用薬剤数、臨床検査値、手術までの日数、喫煙、パートナー有無、齲歯（欠損歯、動揺歯）、既往歴、コミュニケーションでの対応等

### 4. 外部への試料・情報の提供

個人が特定されることの無いよう全て匿名加工された状態で電子データ化し、日本大学の研究責任者へパスワードロックの上、メールで送付し日本大学と共同で解析を行います。収集したデータ項目と研究の対象の方を判別できる情報及び研究用識別コードを対応させた表は、当院の研究責任者が保管・管理し、研究責任者以外がアクセスできない状態で行います。

### 5. 研究組織

《共同研究機関・聖路加外の研究参加者》

日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室教授 辻 泰弘

日本大学薬学部臨床薬物動態学研究室准教授 青山 隆彦